

【新規格付け】 日本学生支援機構

第9回日本学生支援債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

旧日本育英会の債権債務を引き継ぐとともに、国および4つの公益法人が実施する学生支援業務を承継、統合した独立行政法人。日本人学生を対象とした奨学金貸与事業に加えて、留学生関連交流事業や留学生に対する奨学金給付などを総合的に行う。奨学金貸与残高は有利子、無利子を合わせて約4.1兆円(2006年3月末)。教育政策上、重要性の高い奨学金制度の執行機関であり、国との一体性は強い。

2006年12月の「中期目標期間終了時の組織・業務内容の見直しの結論を平成18年中に得る独立行政法人等の見直しについて」(行政改革推進本部)を踏まえ、奨学金の回収強化、国際交流会館の運営など留学生支援業務の抜本的な見直しなどを進めることになった。奨学金の回収強化については、今後、民間有識者を含めた検討体制のもとで原因分析を行い、効果的な回収方策を検討、策定し、着実な実施を図っていくことになる。

奨学金制度の役割やそれを担う機構の重要性は引き続き高いと考えられるが、今後の機構の対応を含め、見直し内容が機構の信用力に与える影響を慎重に見守っていく。

【格付け対象】

発行者：日本学生支援機構

名称	第9回日本学生支援債券
発行額	370億円
発行日	2007年2月5日
償還日	2009年3月19日
表面利率	0.9%
格付け	AA(新規)
受託会社	三井住友銀行(代表)、みずほコーポレート銀行
他の財務上の特約	なし
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、 独立行政法人日本学生支援機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務(債券やローンなど)の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。